



4<sup>th</sup> regional conference  
7<sup>th</sup>-8<sup>th</sup> December 2015, Kuala Lumpur, Malaysia

第4回 UNI Apro 地域大会  
2015年12月7～8日  
マレーシア・クアラルンプール  
新たな頂点を極める UNI Apro  
急成長を遂げるアジアにおける  
インクルーディング・ユー

日本語速報第2号 2015年12月8日発行  
UNI Apro 東京事務所／UNI 日本加盟組織連絡協議会

第4回 UNI Apro 地域大会は、2015年12月7日、マレーシア・クアラルンプールで開催された。19か国102組織から600人以上が集まる中、ナジブ首相に代わり、ペラ州首相ザンブリー・ビン・アブドラ・カディール閣下が出席した。「自由な経済とはルールの無い経済を意味するのではない」、「弱者を守るルール、行き過ぎた投機を抑制するルール、そして環境を維持するルールが無ければ、真の自由とは言えない」と言い切り、UNI Apro の社会パートナーシップ構築の取組みへの全面的支持を表明した。「社会パートナーシップは、より良い真に思いやりのあるアジアを構築する上で強力なツールとなり得る」と述べ、銅鑼を鳴らして開会を宣言した。



逢見 UNI Apro 地域会長は、「UNI Apro の仲間は、考えや信条は違っても他者を尊敬する仲間が結集している。このような自由で民主的な国際労働運動を通じて、貧困や格差等の社会問題やテロリズムを無くしていこう」と呼びかけた。ジェニングス UNI 書記長は、①組織化、②気候変動、③アジア

モハメド・シャフィーBP ママル議長が率いる UNI マレーシア加盟協 (UNI-MLC) は24加盟組織、約30万人のメンバーがいる。シャフィー氏はUNIの中では「スーパーオーガナイザー」の異名をとる。ボレ！（マレー語で「やればできる」の意）の掛け声で組織化に邁進し、1年半の間に従業員による組合無記名投票で16連勝している。



への経済成長シフトによる格差拡大と賃上げ、④男女格差、⑤貿易協定、経済統合、⑥デジタル革命、⑦民主主義の危機等、労働組合の課題をあげ、

これらに対応するには、「Making it Happen（実現する）」（2018年のUNI世界大会スローガン）つまり一人一人がやる気を持って、ボレの精神で取り組む必要があると訴えた。

ウンUNI Apro 地域書記長は、活動報告のハイライトとして特にASEANにおける社会対話とパートナーシップ労使関係の確立に尽力してきたことを強調した。

ネパール加盟協のシャンカール議長と参加者は、4月の大地震後に世界中から寄せられた支援に感謝した。復興の経緯と今後の計画については、ビデオやパンフレットによって説明された。韓国のキム代議員からは、政府による民主主義、労働組合権への攻撃と闘う韓国労働組合運動への国際連帯支援要請があった。UAゼンセンの西田代議員は、アジアで新たな産業分野が拡大する中、対立だけではない、互いに成長するウィンウィ

ンウィ



ンの関係を築くことは今後のアジアにおける組合の成長にとって非常に重要だと述べた。ミッシェル UNI Apro 青年委員会議長は、大会に参加する青年と共に、「青年は組合の将来だ」とサポートを訴え、青年に対してもより積極的な参加を呼びかけた。

続いて、クリストファー地域書記長が 2011～2014 年会計監査報告を、柴田 UNI Apro 内部監査（情報労連）が 2011 年～2014 年度監査報告について説明し、採択された。



「新たな頂点を極める：ジェンダー平等と女性のエンパワーメント」のセッションは、

ミラ新 UNI Apro 女性委員会議長の司会で進められた。まずチュン・スーノック韓国国会議員が「女性労働者と民主的な労働運動を求める闘い」と題して基調講演を行った。チュン議員は、自由貿易・経済統合プロセスにおいて、ジェンダー平等、労働権、社会的権利に関する規定を強化するために



力を結集すべきだと期待し、汚職の無い、平和な社会を築くために団結しようと女性に呼びかけた。布野代議員（JP 労組）は、性別役割分業と長時間労働の問題点をあげ、ジェンダー平等、エンパワーメントは労働界全体の課題であることを認識しなければいけないと



訴えた。インドのシヤラダ代議員は、女性労働者は職場や家族のサポートを得られないため組合に参加しながらないが、



女性への研修機会の提供は意思決定機関への参加を増やす上で不可欠だと述べた。UA ゼンセンの藤吉代議員は、UNI Apro が推進するジェンダー平等と女性のエンパワーメントに賛成を表明する一方、女性の決議機関への参加及び組織のトップ就任比率が 40%に及ばない現状を報告し、労働者の組織化及び教育と、制度・規約等の変更を合わせて行うことが必要だと述べ、UNI のリーダーシップに期待した。ミラ UNI Apro 女性委員会議長は、このセッションの議論から多くの女性参加者が勇気づけられたとまとめた。



### 資格審査委員会報告

19 カ国 102 組織より、  
 代議員：155 人（男性 111、女性 44）  
 オブザーバー：113 人（男性 86、女性 27）  
 ゲスト：305 人、スタッフ：46 人  
 合計：619 人が参加。なお日本からは 74 人（うち女性 36 人、49%を達成しました！）  
 資格審査委員会には、UNI-LCJ を代表して、釣本印刷労連委員長が出席しました。



決議委員会に UNI-LCJ を代表して出席した小俣議長